

(法第 28 条第 1 項関係「前事業年度の事業報告書」)

2024 (令和 6) 年度の事業報告書
2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人別府八湯トラスト

1 事業の成果

2024 年度事業にてベップユケムリ大学【ジュニア教室】を新設し、『別府っ子検定』講座を開催したが、2025 年度は、朝日大平山公民館の『子ども夢チャレンジ小学生チャレンジ教室』枠にて採用され講座を開催、好評を得た。

また、2012 年度より取り組んでいる『日本初地熱発電実験成功』史実の周知事業についても、100 周年記念発行の『別府市誌』に掲載され広く紹介された。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の 実施日時 (B) 当該事業の 実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象 者の範囲 (E) 人数	事業費の金 額 (単位: 千 円)
歴史的な建 造物などを 復元、修復、 保存する為 の事業	アチチ中央銀行「湯路」発 行および周知事業 (共同 浴場の利用者増目的)	実施しなかった		0
歴史的な建 造物保存の 意識を高め る為の事業	日本初地熱発電実験成功泉 源跡地の整備及び活用事業	(A) 11 月 9 日 (B) 別府大学 (C) 1 名	(D) 別府大学 学生 / 一 般市民 (E) 150 名	9
	歴史的建造物の DVD や絵 葉書の販売	実施しなかった		0
	ベップユケムリ大学事業 別府八湯お宝学部	実施しなかった		
中心市街地 の整備改善 に関する情 報の提供・相 談・その他援 助の為の事 業	ベップユケムリ大学事業 ジュニア教室 「別府っ子検定 (初級コー ス) プログラム実施	(A) 6 月 13 日 ~ 10 月 13 日 (B) 朝日大平山公 民館 (C) 3 名	(D) 一般市民 (E) のべ 76 名	111

環境・町並みを保全し景観を美しく保つための事業	内成棚田周知広報支援 (重要文化的景観啓発)	実施しなかった		0
その他前各号の事業に付帯する各種事業	アーカイブス事業部会 「川田 十日記解説事業」	(A)4月1日～ 3月31日 (B)別府市内 (C)6名	(D)一般市民 (E)45名	82

202

(2) その他の事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	事業費の金額(単位:千円)
	実施していません		

(備考)

- 1 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 2 2(2)には、定款上「その他の事業」に関する事項を定めているものの、当該事業年度にその他の事業を実施しなかった場合、「実施しなかった」と記載する。

令和6年度 活動計算書

2024年4月1日から2025年3月31日まで

特定非営利活動法人別府八湯トラスト
(単位:円)

科目	金額		
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費	36,000		
賛助会員受取会費	0		
2 受取寄附金			
受取寄附金	23,000		
施設等受入評価益	0		
3 受取助成金等			
受取民間助成金	0		
4 事業収益			
事業収入	34,200		
物品販売（別府っ子検定初級テキスト）	9,700		
5 その他収益			
受取利息	4		
雑収益			
経常収益計			102,904
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
謝金	30,000		
人件費計		30,000	
(2) 印刷製本費	142,620		
新聞図書費			
会議費	16,000		
旅費交通費	560		
通信運搬費	3,676		
消耗品費			
諸会費			
研修費			
支払手数料			
会場費	3,650		
保険料			
雑費	5,750		
その他経費計		172,256	
事業費計			202,256
2. 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬			
法定福利費			
人件費計		0	
(2) その他経費			
事務委託費	54,000		
通信運搬費	4,000		
消耗品費			
諸会費			
備品			
交際費	10,000		
雑費			
その他計		68,000	
管理費計			
経常費用計			270,256
税引前当期正味財産増減額			-167,352
法人税、住民税及び事業税			0
当期正味財産増減額			-167,352
前期繰越正味財産額			600,100
次期繰越正味財産額			432,748

※ その他の事業は実施していません。

(法第28条第1項関係様式例、勘定式)

令和6年度特定非営利活動に係る事業 貸借対照表

2025年3月31日現在

特定非営利活動法人別府八湯トラスト

科目		金額（単位：円）		科目		金額（単位：円）	
I 資産の部				II 負債の部			
1 流動資産				1 流動負債			
現金	15,622			預かり金			
普通預金	417,126						
流動資産合計		432,748		流動負債合計			0
				2 固定負債			
2 固定資産				固定負債合計			
				負債合計			0
固定資産合計		0		III 正味財産の部			
				前期繰越正味財産	600,100		
				当期正味財産			
				増加額（減少額）	(167,352)		
				正味財産合計			432,748
資産合計		432,748		負債及び正味財産			
				合計			432,748

(備考)

- ①の部分には、「特定非営利活動に係る事業」、又はその他の事業を行う場合にあっては「その他事業」と記載し、それぞれ区分して別葉として作成する。
- 全事業年度の末日現在における資産、負債及び財産を記載する。

(法第28条第1項関係様式例)

令和6年度特定非営利活動に係る事業 財産目録

2025年3月31日現在

特定非営利活動法人別府八湯トラスト

科 目 ・ 摘 要		金 額 (単位:円)		
Ⅰ 資産の部				
1 流動資産				
現金預金				
現金 現金手許有高		15.622		
普通預金大分銀行別府北浜支店		417.126		
流動資産合計			432.748	
2 固定資産				
		0		
固定資産合計			0	
資産合計				432.748
Ⅱ 負債の部				
1 流動負債				
預かり金				
流動負債合計			0	
2 固定負債				
		0		
固定負債合計			0	
負債合計				0
正味財産				432.748

(備考)

1 ①の部分には、財産目録を会計ごとに区分して作成する場合には、「特定非営利活動に係る事業」、又は「その他の事業」と記載し、それぞれ別葉として作成する。(ただし、財産目録については会計ごとに作成せず、法人単位に作成することも考えられる。その場合、この書類の題名は、単に「財産目録」となる。)

2 前事業年度の末日現在における資産及び負債を記載する。